

静岡県立総合病院（静岡県）

病床数

720床（一般620床、結核100床）

病院の特徴

県内公的医療機関における中核的な病院として、各種疾患に対し総合的な診療はもとより、循環器系疾患及び悪性新生物、臓器移植に重点を置いた高度医療を行っています。2003年8月に地域がん診療拠点病院に指定され、2006年10月には静岡PETイメージングセンターを開設、2007年7月には地域医療支援病院の承認を受け、2008年8月には循環器病センターを開設し、各種政策医療とともに診療機能の向上に努めています。

医師数

170名（2010年4月1日現在）

初期研修医定員 1年次

単独型 19名（2009年実績）/たすきがけ 1名、自治医 2名（2009年実績）

” 2年次

単独型 20名（2009年実績）/たすきがけ 1名、自治医 2名（2009年実績）

処遇

- (1) 身分：地方独立行政法人静岡県立病院機構有期雇用職員
- (2) 手当：1年目 月額30万円程度（各種手当を含む、税込み）
賞与42万円程度（年間計、税込み）
2年目 月額32万円程度（各種手当を含む、税込み）
賞与60万円程度（年間計、税込み）
- (3) 勤務時間及び休暇：当院の規定による
- (4) 宿日直：当院の規定による
- (5) 宿舍の有無：有り
（ただし空室の状況によっては民間賃貸住宅の借上げる予定）
- (6) 社会保険の有無：有り（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）
- (7) 健康管理：年1回の職員健康診断の受診
- (8) 医師賠償責任保険の適応の有無：有り

研修プログラムの特徴

静岡県立総合病院は基幹型臨床研修病院として機能し、静岡市内精神科4病院群（静岡県立こころの医療センター、宗美会清水駿府病院、清人会日本平病院、溝口病院）、共立湊病院（へき地診療）、静岡県立こども病院（小児専門病院）に協力型臨床病院として、また、恒仁会静岡瀬名病院、介護老人保健施設ケアセンター瀬名、静岡市保健所及び静岡市内の20の医療機関、診療所に、研修協力施設として参加してもらい臨床研修病院群を構成しています。

2年間の研修期間中は教育研修部に所属し、期間内に厚生労働省の案に沿って内科、救急部門及び地域医療を必修科目として、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科を選択必修科目として研修します。

指導医から学生さんへのメッセージ

当院では、「信頼し安心できる質の高い全人的医療」の理念の下、多くの患者様の診療にあたり、地域の基幹病院としての役割を担っています。また、当院におけるスタッフ、症例数の多さは、研修医の期待にこたえられるものであり、多くのことを学ぶことができると思います。情熱を持ち真剣に医療に取り組む若き研修医を歓迎します。

研修スケジュール(年間)

(例)

| 区分 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|-----|-------|-------|----|----|-------|----|----|-------|----|----|---|---|
| 1年次 | 総合診療科 | 内科選択 | | | 放射線 | 外科 | | | 救急 | 麻酔 | | |
| 2年次 | 神経内科 | 呼吸器内科 | 地域 | 小児 | 循環器内科 | 精神 | 産婦 | 消化器内科 | | | | |